

です。

《眼》を使うものは、言葉によらず獣と会話することができます。

獣に対して命令や頼みごとをした場合、獣がそれを聞き入れてくれるかどうか、獣が最終的にどのような行動を取るかはGMが決定します。

### 中級：牙

己の手足のように獣を操り、鍛えられた武器に匹敵する鋭さで敵を襲わせる技です。

この獣は射撃武器として扱われますが、命中判定は【感覚】〈格闘戦闘〉で行ないます。武器修正は【心力】、射率0、射程は(【感覚】×2)mとなります。

また、《牙》の使い手が飼う獣は、使い手が近くにいる限りその命令に逆らうことはありません。

### 上級：犬鎖

獣の牙は鋭く、容易にそこから逃れることはできません。

《犬鎖》を行なう場合、【感覚】〈格闘戦闘〉で対象の《耐性》と対抗判定をおこなってください。成功した場合、対象はアクションとハーフアクションが行なえなくなります。

対象は[インターアクション]に《耐性》による判定を行なうことができ、成功すれば《犬鎖》の効果から逃れることができます。

また、《犬鎖》の使い手が飼う獣は、使い手が命令を撤回するまで、たとえ

死んでもその命令を実行しようとしません。

### 特級：犬嵐

獣の感覚は鋭く、使い手を傷つけようとするものを見逃すことはありません。

《犬嵐》の使い手は、《白兵戦闘》〈格闘戦闘〉〈射撃戦闘〉の攻撃に対して、【感覚】〈格闘戦闘〉で防御行動を行なうことができます。[突き返し]も発生し、この時の武器修正は使い手の【心力】となります。

## 黒羽矢撃ち

使用技能：〈射撃戦闘〉

火薬によって銃という武器が普及しつつあるなか、それを使った射撃術も生み出されつつあります。黒羽矢撃ちは片手に持つことが可能な銃器を用いる兵法です。

黒羽矢という兵法の名は、開祖である宇島香城が黒塗りの胴丸を好み、携行した大量の火薬短筒で戦場を駆けめぐったことを由来としています。余談ですが、香城は常に白い鳩を連れており、それを友としていたという話です。

### 初級：二丁撃ち

左右の手に銃器を持ち、二丁の銃で射撃する心得です。

攻撃判定は一度しか行なわず、どちらかの武器ひとつだけを基本と考えますが、両手の武器で同時に攻撃することで、武器修正に+1されます。追

加の武器では、追加の弾丸を放つことでダメージを上昇させることはできません。

また、射程は左右の銃器の、短い方に合わせてください。

### 中級：流星撃ち

左右の手に構えた銃を、まるでひとつの武器であるかのように扱う術です。

《二丁撃ち》を使用する際に、追加の武器でも追加の弾丸でダメージを上昇させることができますようになります。

### 上級：交叉撃ち

本来ならば射撃武器で戦うはずがない近接戦の間合いで威力を発揮する心得です。

両手に武器を持っていれば、片方の銃で相手の剣撃・拳撃を受け、もう一方の銃で相手を撃つことで、〈格闘戦闘〉、〈白兵戦闘〉の攻撃に対して〈射撃戦闘〉で防御行動を行なうことができます。また、[突き返し]も発生します。

なお、《交叉撃ち》は《二丁撃ち》と組み合わせることはできません。

### 特級：稲妻撃ち

左右の手に構えた銃を、己が身体の一部として扱う心得です。銃で知覚し、銃で打つ。まさに銃我一体の境地と言えるでしょう。

〈射撃戦闘〉の攻撃に対して、〈射撃戦闘〉で防御行動を行なうことができます。また、[突き返し]も発生します。

## 忍術流派

### 流派・木霊

ある傀儡が編み出した忍術流派と知られています。その技は、忍の技と、傀儡が本来持っている夢幻の力を合わせてひとつにしたもので、中には傀儡でなければ使えない術が含まれています。

流派名	流派・傀儡
初級	《煙霧の術》 《雲雀騙しの行》 《克死の行》
中級	《幻霧喪心の術》

《変わり身の術》

《雷包の術》

上級 《影縫いの術》

《夢幻の術》

《爆雷包の術》

特級 忍法・桃源郷

### ●夢幻の術

なし／消費霊力5／難易度3

夢幻とは無間——遠く離れた場所で眠っているものに、望むままの夢を見せる忍術です。

夢の中については傀儡の《胡蝶の

夢》と同様に処理してください。[難易度]4の《意志力》判定に成功すれば、夢に引き込まれずにすみます。なお、《夢幻の術》は傀儡でないとは使用できません。

### ●忍法・桃源郷

月下香／消費霊力10／難易度6

月下香の香りで対象を夢と現実の狭間へと誘います。この桃源郷へと入ったものは、術者の望むままに“夢”を紡がれ、そこから逃れることはできません。夢は現となり、現は夢となるの

